【実行団体用】

事業完了報告書

提出日：　2023　年　4　月　10　日

１．事業概要

（１）実行団体名：特定非営利活動法人 IT サポート銀のかささぎ
（２）事　業　名：　ICT 官民協働事業
（３）事業実施期間：２０２０年４月１日～２０２３年３月３１日
（４）資金分配団体名：公益財団法人長野県みらい基金

2. 規程類の整備・運用実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設問に回答してください。

（１）事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。
☑　完了　／　☐　整備中
→上記で「整備中」を選択した場合、整備できていない理由を記載してください。また、事業開始時と比較して、整備状況が改善された点を記載してください。
（２）　整備が完了した規程類を自団体の web サイト上で広く一般公開していますか。
☒ 全て公開した　／　☐　一部未公開　／　☐　未公開
→上記で「一部未公開」または「未公開」を選択した場合、その理由と公開予定日を記載してください。
（３）　変更があった規程類に関して JANPIA に報告しましたか。
☐　変更があり報告済　／　☐　変更があったが未報告　／　☑　変更はなかった
→上記で「変更があったが未報告」を選択した場合、その理由を記載してください。

3. ガバナンス・コンプライアンス体制の整備・運用実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設問に回答してください。

（1） 社員総会または評議員会、理事会は、規程類の定めるとおりに開催されていますか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
（2） 内部通報制度は整備されていますか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「はい」を選択した場合、設置方法を以下から選んでください。（複数選択可） ☑ 内部に窓口を設置 ／ ☐ 外部に窓口を設置 ／ ☐ JANPIA の窓口を利用
（3） 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
（4） 関連する規程類や資金提供契約の定めるとおりに情報公開を行っていますか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
（5） コンプライアンス責任者を設置していましたか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
（6） ガバナンス・コンプライアンス体制の整備や強化施策を検討・実施しましたか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→【任意】上記で「はい」を選択した場合、どのような検討・実施をしたか事例を記載してください。

（7） 報告年度の会計監査はどのように実施しましたか。（実施予定の場合を含む）
☑ 外部監査 ／☐ 内部監査 ／ ☐ 実施予定もない ※（複数選択可）
→上記で「外部監査」または「内部監査」を選択した場合、その実施者を記載してください。 公認会計士 税理士 村山有佳里
（8） 本事業に対して、国や地方公共団体からの補助金・助成金等を申請、または受領していますか。
☐ はい ／ ☑ いいえ

4. 広報実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、設問に回答してください。

（1）シンボルマークの活用状況
☑ 自団体のウェブサイトで表示している ／ ☑ 広報制作物に表示している ☑ 報告書に表示している ／ ☑ イベント実施時に表示している ☑ その他 →「その他」を選択した場合は記載してください （自由記述）： 購入した備品に貼っている

最終年度の広報実績について記載してください。

広報種類	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等）	有	2023 年 3 月 9 日読売新聞日刊 2023 年 4 月 15 日長野市民新聞
		2023 年 2 月 15 日ちくま未来新聞 2023 年 3 月 24 日長野放送「笑顔をつなぐ架け橋に」
広報制作物等	有	休眠預金事業パンフレット
報告書等	有	報告書

5. その他（本助成を通じて組織として強化された事項や新たに認識した課題、今後の対応/あればよいと思う支援や改善を求めたい事項など、自由にご記載ください。）

本事業を行い、メディアに出たことで問い合わせが増えて、寄附してくださる企業や賛助会員になって組織を支えてくれる方、或いは一緒に活動してくれる仲間が増えました。多くの方が、不遇な子どもたちへの学習支援に興味があるということがわかり大変感激いたしました。それから、ちくま未来教室を一緒に支えてくれたちくま未来戦略研究機構と協働で事業を行うことで、老若男女、多くの参加者を増やすことができました。資金分配団体である長野県みらい基金には、この三年間の活動を続けるために、継続するためのノウハウや寄付集めのコツなど支援していただきたいと思っています。これからもよろしくお願いします。

【添付資料】

活動の様子がわかる写真　5 枚程度

JANPIA の事業報告書や WEB サイト、SNS 等で公開可能な写真を 5 枚程度（1 枚 2MB 以下）ご提出ください。（肖像権・著作権に十分にご注意ください。）

それぞれどんな場面の写真なのか、1 枚あたり 50 字から 200 字程度で説明を記載していただきますようお願いいたします。

※ご提出をもって JANPIA での使用にご了承いただいたこととし、使用時に改めて確認はいたしませんので、ご承知のうえ、使用に差支えのない写真（使用許可をとった写真や個人が特定される写真を避ける等）を選んでいただきますようお願いいたします。

ちくま未来教室の夏期講習でプログラミング講座に多くの親子が参加していただけました。「Microbit でギターを作ろう！」をテーマに、プログラミングをしたり、工作をしたりして楽しい一日を過ごしました。

Microbit は音のでるボードですが、刀に張り付けて振り下ろすと音が出る仕組みを作っています。

コロナ渦でオンライン学習の需要が高まり、松代福祉寮でオンラインを使った学習支援をしました。外へ出かけることが規制されている中、子どもたちは学習支援をとても楽しみにしてくれていました。

児童養護施設の子どもへ学生ボランティアがタブレットを使った学習支援をしています。

長野市の地球まるごとキャンパスでボランティアを募集したところ、高校生ボランティアが多く集まってくれました。ちくま未来教室でボランティア研修をしています。

子どもの居場所でのアウトリーチをしました。特ににっこりひろばは月二回グレーゾーンの子どもへの学習支援を行いました。三本柳小学校の教頭先生からは大変感謝されました。